

不祥事根絶のための校内ルール

私たち城東中学校の教職員は、学校教育に携わる者として、常に法令を遵守し、生徒に携わる者として言動に責任をもって行動し、教育活動に専念しています。

しかしながら、教職員による不祥事が発生するだけで、本県や本市の教育ならびに教育公務員に対する信頼が大きく損なわれることがあります。本校に勤務するすべての職員は、お互いを信頼し、常に模範的な行動を心掛けることはもちろん、不祥事を未然に防ぐよう努め、教育指導に取り組む集団でありたいと思います。

そこで、不祥事根絶のための校内ルールを文章化し、全ての教職員が共通の認識をもって行動し、本校から不祥事が発生しないことに努めます。

以下のルールのもと、生徒にとって安心・安全な学校作りを推進し、学校、そして教員自身を守るために真摯に取り組んでいきます。

- ・ 大切な生徒たちの命や尊厳を守ることを第一に考えて職務に当たる。
- ・ 不祥事は他人事ではなく、いつでも、どこでも、誰にでも起こり得るものとして捉え、当事者意識・危機意識を持つ。
- ・ 生徒への教育相談等の対応には、複数名で対応し、原則として1対1の状況は作らない。やむを得ず1対1で対応する場合には、どこで、誰と、何を話すのか事前に管理職に伝える。
- ・ 生徒の身体へは、安全確保等社会通念上認められるもの以外接触しない。
- ・ 健全な私生活の保持に努め、自己を厳しく律し、教育に携わる者としての社会的信用の保持に努める。特に、セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、妊娠・出産・育児又は介護に関するハラスメント（マタハラ）及び虐待等、児童生徒性暴力等、他者の人権を傷つける行為については、絶対に行わない。
- ・ 生徒や保護者と電話、メール、SNS などによる私的なやり取りはしない。
- ・ 教育目的外はもちろん、教育目的でも不必要な生徒の写真や動画を撮影しない。
- ・ 教師個人のスマートフォン等の私的な端末で生徒を撮影しない。
- ・ 生徒引率中に飲酒はしない。
- ・ 個人情報を含む文書等は、校外へ持ち出さない。校内では鍵のかかる場所に保管する。複製はしない。
- ・ 交通法規を遵守し、交通違反の無い安全運転を心掛ける。日常的に余裕を持った行動を心掛け、交通事故防止を図る。
- ・ 飲酒する場合は車(自転車も)を運転しない。運転する人に飲酒を勧めない。バスなどの公共交通の利用やハンドルキーパーの確保などを実行し、飲酒運転を職場から出さない。
- ・ 公金など職務上お金を扱う場合は、複数の職員のチェックや最終管理職が点検するなど、透明性を持って適正に管理し取り扱う。